



続！地域を支える「おばまチケット」循環事業

商工観光課 ☎ 64・6019

お得な地域商品券が再販売！

市では、新型コロナウイルス感染症対策として、市民と事業者がともに支え合い元気になることを目指す、地域商品券「おばまチケット」を、数量限定で再販売します。

年末年始に「おばまチケット」を使って、“お得に”買い物しましょう！

発行済みのチケットも使用期限を延長

再販売に合わせて、発行済みのチケットについても、使用期限を令和3年3月31日(水)まで延長します。7月に販売したもののほか、スタンプラリーやメタボン退治ウォーキングの特典などで入手したおばまチケットも、3月末まで使用できます。

- ▶購入期間 12月7日(月)～令和3年1月29日(金)
- ▶使用期限 令和3年3月31日(水)まで
- ▶購入方法 市役所から郵送する購入申込書を持参し、市内の郵便局で購入。受付は平日9時～17時(小浜局(一番町)は19時まで)
- ▶購入金額 5,000円(1セット)単位で購入 ※1人あたり2セットまで
- ▶商品内容 1セットあたり6,000円分(500円×12枚)
- ▶利用店舗 市内約330の加盟店で利用可能。店舗一覧は右のQRコードから閲覧できます



新年！若狭塗箸お取替えキャンペーン

商工観光課 ☎ 53・9705

新年に向けて塗り箸を無料で取り替え！

市では、若狭塗箸協同組合と連携した「新年！若狭塗箸お取替えキャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中に、現在食事で使っている箸を右記の取替場所に持参すると、新しい若狭塗箸と交換します。

新型コロナウイルス感染症の影響で「おうちごはん」が増え、自宅で箸を使う機会も増える中、新しい塗り箸で気持ちも新たに新年を迎えましょう！

- ▶取替期間 12月1日(火)～令和3年2月28日(日)
- ▶取替場所 箸のふるさと館WAKASAKA(福谷道の駅若狭おばま(和久里))
市外では、ふくい南青山291(東京都)や福福館(福井市)など
- ▶注意事項
 - ・取り替えは1人1回限り
 - ・総数1万5,000膳が無くなり次第、終了
 - ・割り箸、菜箸、新品の塗り箸とは取り替え不可
 - ・家族分については計3膳まで取り替え可能



おうちで団らん応援事業

商工観光課 ☎ 64・6021

季節のテイクアウト商品を3割引で！

今季のクリスマスや年末年始は、新型コロナウイルス感染症の影響で、自宅で過ごすことが増えると予想されます。

そこで市では、市内飲食店を支援するとともに、市民などがお得に・楽しく年末年始などを過ごせるよう、参加店舗の対象商品を3割引で購入できるキャンペーン「おうちで団らん応援事業」を実施します。

- ▶期間 12月19日(土)～令和3年1月17日(日)
- ▶内容 市民または市内で働く人が、キャンペーン参加店舗で、対象商品(季節に応じたテイクアウト商品)を購入する場合、3割引
- ▶利用店舗 キャンペーンに参加登録した店舗
※市内飲食店情報などを発信するWEBサイト「NEST INN OBA MA」(右QRコード)やチラシなどでお知らせの予定



平成15年から現在まで住吉区ふれあいサロンで、15年から23年までは日吉区との合同ふれあいサロンで、ともに代表を務められ、企画運営に尽力されました。また、運動サポーターとして、市内全域の高齢者の健康づくりに貢献されています。

德行卓越功労



たまい あやこ
玉井 絢子 さん
(80歳・住吉)

德行卓越功労



すだ きよし
須田 喜代司 さん
(78歳・上竹原)

平成17年から雲浜小学校の見守り隊として、子どもたちを犯罪被害や交通事故から守る通学見守り活動を続けられ、地域の治安維持に尽力されています。また、22年から28年まで民生委員・児童委員を務められ、社会福祉の向上に貢献されました。

平成10年に保護司に就任され、犯罪や非行をした人たちの更生保護活動に尽力されているほか、若狭地区保護司会の理事や事務局長を歴任されました。また、民生委員・児童委員や運動サポーターを務められるなど、社会福祉向上に貢献されています。

社会福祉功労



よしむら せいいち
吉村 征一 さん
(77歳・鹿島)

小浜市遺族会



戦争体験者の講演などを開催し、社会福祉の向上に貢献されています。

社会福祉功労

昭和26年に設立されて以来、戦没者の英霊顕彰や遺族援護活動に尽力され、遺族の福祉向上や平和維持活動に貢献されています。また、戦後70年である平成27年度には、

御食国若狭おばま YOSAKOI 祭実行委員会



保育施設や高齢者施設などで披露を続けておられ、地域活動にも尽力されています。

産業振興功労

平成20年に設立されて以来、「御食国若狭おばま YOSAKOI 祭」などさまざまなイベントを通して、市のPRや交流人口拡大による地域活性化に貢献されています。また、設立当初より、市内の

市長表彰・文化奨励賞

令和2年度の小浜市長表彰、文化奨励賞の表彰式が、11月3日(祝)に文化会館で開催され、市長表彰3個人2団体と文化奨励賞3個人が表彰されました。

問い合わせ 総務課 ☎ 64・6002
教育総務課 ☎ 64・6032

市長表彰

文化奨励賞

功労の部



のむら まさる
野村 勝 さん
(76歳・甲ヶ崎)

昭和39年に若狭能「倉座」に入会され、平成27年からは会長として座員を取りまとめられており、半世紀以上、若狭猿楽の継承・発展に貢献されています。また、平成28年から市文化協会理事に就任され、令和元年の県選抜芸能祭を成功に導かれました。

功労の部



ふくい さよ
福井 サヨ さん
(83歳・湊)

昭和60年に自宅で書道教室を開き、多くの子どもたちに手ほどきされるとともに、市内各所で教室や講座の講師を務めるなど、多方面において書道の普及啓発に貢献されています。また、市文化協会の幹事や理事、若狭書道連盟の副会長を歴任されました。

奨励の部



たけだ けいこ
竹田 恵子 さん
(49歳・福谷)

沖縄での約4年に及ぶ修行を経て、平成20年から市内でガラス工房を開き、市内や近隣市町で作品展を開催されています。また、県内外の各種団体において体験やワークショップなどの活動を行うなど、ガラス工芸の理解と普及に努められ、今後も活躍が期待されます。